

平成26年度に事後評価を行った強い水産業づくり交付金事業

整理番号	実施年度	政策目標	事業主体	事業内容
21-	平成22年度	経営構造 改善目標	三重外湾漁協	燃油販売経理事務 省力化システム
21-	平成22年度	経営構造 改善目標	鳥羽磯部漁協	燃油等補給施設
22-1	平成22年度	経営構造 改善目標	志摩市	つきいそ
22-4	平成22年度	経営構造 改善目標	三重外湾漁協	水産物流通 荷さばき施設
22-5	平成22年度	経営構造 改善目標	熊野市	つきいそ
22-6	平成22年度	経営構造 改善目標	紀宝町	つきいそ

平成22年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-	三重県	
メニューの内容	合併施設機能再生整備	(施設名)	燃油販売経理事務省力化システム
事業実施主体	三重外湾漁業協同組合		
評価期間	平成23年度～平成25年度		
事業費	79,777	千円	
交付金額	37,989	千円	
成果目標	3年間の総便益	33,848	千円
実績値	3年間の総便益	23,903	千円
成果目標の達成率	70.6%		
事業の目的	システムの整備によって、燃油販売に係る漁協の経理事務費を節減し、その節減分を燃油販売価格に反映することで、組合員の営漁経費を削減を図る。		
事業の成果	システムの導入により、漁協職員の事務経費を削減することができた。事務経費の削減額を、燃油販売価格の引き下げによって漁業者へ還元することで、漁業者の営漁経費を削減できた。		
その他特筆すべき事項	特になし。		
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考	燃油価格の高騰が続いているが、引き続き事務経費の削減に伴う営業経費の削減を図り、成果目標の達成に努める。		

平成22年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-	三重県	
メニューの内容	燃油等補給施設	(施設名)	燃油等補給施設
事業実施主体	鳥羽磯部漁業協同組合		
評価期間	平成23年度から25年度		
事業費	111,103 千円		
交付金額	79,359 千円		
成果目標	3年間の総便益	31,521千円	
実績値	3年間の総便益	31,236千円	
成果目標の達成率	99.1 %		
事業の目的	施設整備により、仕入れ使用する運搬船の大型化や流通(仕入れ搬送ルート)の合理化を図り、燃油の販売価格を低減する。また、離島地区の燃油の安定供給が可能となる。		
事業の成果	当事業を実施したことにより、当該地域の燃油販売価格が低減されるとともに、燃油の安定供給が図られた。 目標便益:11,358,554円、 1年目9,761,090円、2年目:11,739,972円、3年目:12,266,508円		
その他特筆すべき事項			
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考	燃油価格の高騰が続く中、燃油価格の引き下げは漁家経営の負担軽減に大きく貢献している。 仕入れにかかるコストの削減を図りながら、今後も安定的かつ低価格での提供に努めていく。		

平成22年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	22-1	三重県		
メニューの内容	漁業収益力の強化	(施設名)	つきいそ	
事業実施主体	志摩市			
評価期間	平成23年度～25年度			
事業費	4,122 千円			
交付金額	2,061 千円			
成果目標	魚種毎の単位生産増加量	アワビ	0.06	kg/m <sup>3</sup>
		イセエビ	0.02	kg/m <sup>3</sup>
		計	0.08	kg/m <sup>3</sup>
実績値	魚種毎の単位生産増加量	アワビ	0.04	kg/m <sup>3</sup>
		イセエビ	0.02	kg/m <sup>3</sup>
		計	0.06	kg/m <sup>3</sup>
成果目標の達成率	アワビ・イセエビ 75.0 %			
事業の目的	つきいそ漁場(自然石 1,000kg内外 820 m <sup>3</sup> )を整備し、資源量の増加を図り、安定した漁獲を得ることを目的とする。 対象魚種 アワビ、イセエビ			
事業の成果	つきいそ漁場の整備により好漁場が形成され、地区漁業者の水揚げに貢献している。 また、漁業者の資源管理意識の向上にも繋がった。			
その他特筆すべき事項	海女漁業・刺網漁業は志摩市における伝統漁業として継承されてきたものであり、つきいそ造成を行い資源の減少を最小限にとどめることで古くからの伝統を守ることができている。			
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策				
備考	対象魚種に限らず全体的に資源量が減少している他、海女の高齢化や磯焼けなどの要因で現状値が成果目標に達しなかったと考えられる。 漁獲管理により資源の有効利用を指導している他、アワビ種苗については漁協が行う放流に併せ、市費での上乘せによる放流量の増加により資源の増産を図っている。更に、漁協と連携した後継者育成にも取り組んでいる。			

平成22年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	22-4	三重県
メニューの内容	水産物流通機能の強化	(施設名) 水産物流通荷さばき施設
事業実施主体	三重外湾漁業協同組合	
評価期間	平成23年～平成25年度	
事業費	25,410 千円	
交付金額	11,084 千円	
成果目標	3年間の総便益	6,724 千円
実績値	3年間の総便益	5,520 千円
成果目標の達成率	82.1 %	
事業の目的	従来の荷さばき施設から規模を縮小した新施設を整備することで、作業の効率化、人件費削減を行い、地域水産物の流通の効率化を通じて地域漁業の活性化を図る。	
事業の成果	耐用年数が過ぎて老朽化した旧荷さばき施設よりも規模を縮小した荷さばき施設を新設したため、作業が効率化され、人件費が削減された。また、当初は便益に見込んでいなかった維持管理費の削減効果も得られた。	
その他特筆すべき事項	特になし。	
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策		
備考	今後も更なる作業の効率化、維持管理費の削減を図り、成果目標の達成に努める。	

平成22年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	22-5	三重県	
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	つきいそ
事業実施主体	熊野市		
評価期間	平成23年度～25年度		
事業費	8,000	千円	
交付金額	4,000	千円	
成果目標	単位生産増加量	0.108	kg/m <sup>3</sup>
実績値	単位生産増加量	0.132	kg/m <sup>3</sup>
成果目標の達成率	122.2	%	
事業の目的	つきいそ漁場造成により、漁獲量を増大させ、漁業者の収入確保、魚家経営の安定向上を図る。		
事業の成果	つきいそ漁場の造成により、漁獲量の増大が図られた。安定した漁獲に繋がっており、漁業者の収入確保、漁家経営の安定にも寄与している。		
その他特筆すべき事項	特になし		
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考			

平成22年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	22-6	三重県	
メニューの内容	漁業生産基盤等の整備	(施設名)	つきいそ
事業実施主体	紀宝町		
評価期間	平成23年度～25年度		
事業費	10,800 千円		
交付金額	5,400 千円		
成果目標	単位生産増加量	0.1012	kg/m <sup>3</sup>
実績値	単位生産増加量	0.0804	kg/m <sup>3</sup>
成果目標の達成率	79.4 %		
事業の目的	<p>紀宝町における七里御浜海岸の海岸浸食の進行は非常に速く、当地区で営まれていた伝統ある地曳網漁業も漁場環境の変遷により廃業へと追い込まれた。さらに、地曳網漁業の代替漁業として期待されていわし船曳網漁業もここ数年漁獲が減少しており、廃業する経営体も出てきている。このように地区全体の漁獲が減少している状況の中、刺し網漁業、特にイセエビ網は、安定した漁獲を続けており、つきいその造成により、良好な漁場環境を整備し、漁業資源の根付けを図るものである。</p>		
事業の成果	<p>つきいそ漁場の整備により良好な漁場が形成されたことで、資源の根付けが図られ、イセエビ漁獲量が増加した。地域の漁家経営の安定にも寄与している。</p>		
その他特筆すべき事項	<p>平成23年度の台風災害の影響で2・3年目における漁獲量が減少し計画時における目標値を下回ったが、1年目においては、漁獲量が増加し、目標値を上回っていることから、つきいそ整備により良好な漁場が形成され、資源の根付けが図れていると考えられる。</p>		
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考	<p>今後もより一層、漁獲管理を行い、つきいその適切な管理運営及び円滑な利用を促進することで、地先資源の根付けを図り、安定的な漁獲を実現する。</p>		